



福島県立郡山北工業高等学校

同窓会報

平成10年2月27日

第48号

発行所/〒963-8051

福島県郡山市富久山町八山田字大林1

福島県立郡山北工業高等学校同窓会

☎0249(32)1199

発行者/増子 久治

編集者/熊田 志郎

発行部数/20,000部

印刷/(株)ピックス

1998



CONTENTS

同窓会会長あいさつ.....	2
学校長あいさつ.....	3
平成9年度同窓会定期総会.....	4
生徒会だより・支部だより.....	5.6
部活動の活躍.....	7
進路指導.....	8
平成8年度決算報告他.....	9

同窓会定期総会開催のお知らせ

平成10年度定期総会を下記のように開催いたします。

- 日 時/6月6日(土)午後5時30分より
- 場 所/ホテルはまつ(郡山市虎丸町)
- 会 費/5,000円(平成9年度卒業生は3,000円)

※詳細については同窓会事務局へお問い合わせ下さい。
 同窓会事務局(郡山北工内) TEL (0249) 32-1199
 多数ご参加下さいますようお願い申し上げます。



同窓会会長
増子 久治

会員同志の 友愛を

同窓会々員の皆様には、ご健勝にて活躍されておられる事と、お喜び申し上げます。と同時に同窓会活動に対しご支援ご協力誠に有難うございます。心よりお礼と感謝申し上げます。

虚飾に満ちたバブルが終焉し、その後の長期に渡る不況風は治まることを知らないかのようです。昨年後半より日本の一流企業の、金融、証券会社があいついで倒産する事態となり、特にこれまで絶

るところが大ですが、この様な不況の時こそ、郡工、郡西工、から引継がれて来た北工精神が大いに活かされる時だと思えます。

会員数一万八千有余名が各所に於いて活躍されております。会員同志の絆を堅く結ぶ事により活路が開かれてくる事も多いと思えます。

私にも仕事を通しているいろいろな経験があります。客先で担当者の方と初対面で

支部活動も活発に展開されており、役員の皆様の御苦労には頭の下がる所です。と同時に出席会員の皆様には感謝申し上げます。

昨年は東京、日立、水戸支部の総会に出席させていただき数多くの会員の皆様と懇談を深めました。どの出席者も大変すばらしく、職場内、あるいは地域のリーダーとして前向きに取り組んでおられ、会員の横のつながりの深い方々も見受けられ感謝致しました。

年令を超えてこの様に出来るのも、同じ学舎を巣立った共通の話題を持ち懐かしさがあるからだと思います。又学校へ卒業後一度も足を運んだ事の無い方もおいでかと思えますが、学校の近くまで来た時や、帰郷された時など気軽に学校へ、お寄り下さい。郡工、郡西工、郡北工、校歌碑も建立されており、若かりし日々と思いが蘇がえるかも知れません。

新たに新入会員となられる皆様、同窓会を代表し心より歓迎申し上げます。前述のように、素晴らしい会員が各所に於いて頑張っております。先輩の会員が居られたら声をかけてみて下さい。必ずや力になって下さると信じております。本校で培ったチャレンジ精神を忘れず果敢に前進して下さる事を御祈念申し上げます。

対倒産はしないと言われていた都市銀行までもが倒れるに至り、大部分の国民があらためて金融不安の深刻さを実感された事と思われれます。でも今回の不況のなかにあっても手堅く経営し業績を伸ばしている企業も数多く有ります。この様な企業は努力に努力を重ね、企業一丸となり、経営環境の厳しさに取り組んでいる結果だと思われれます。

本校の同窓生も勤勉、実直で模範とす

緊張しながら、話を進めて行くうち、その担当者が同窓会の先輩であることを知り、急に緊張感が和らぎ、とんとん拍子で話がまとまった、等々、向上心を忘れず、会員同志の出会いを大事にしたいと思えます。総会への出席など良い機会ではないでしょうか。今迄出席されなかつた方も是非出席下さるよう、お願い申し上げます。今年度も六月六日(土) ホテルはまつにて開催が決定しております。

学校長 ごあいさつ



校長 猪狩 次夫

平成九年度も残りわずかとなりましたが、郡山北工業高校同窓会会員の皆様方には、ご壮健にてご活躍のこととお喜び申し上げます。

また、日ごろは母校に対して物心両面にわたり並々ならぬご支援ご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、私事で恐縮ですが、昨年四月、北原正三前校長の後任として着任して間もなく一年になります。その間、六月には北工同窓会と同東京支部、七月には同日立支部そして九月末の水戸支部と、それぞれにおいて平成九年度総会が盛大に開催されました。そのすべてに出席させて頂きましたが、卒業年次や学科は違っても皆様方が母校である旧郡山工業高校や旧郡山西工業高校、そして郡山北工業高校（さすがに出席者は少なかった。）を卒業したことに強い誇りをもち、産業界をはじめ社会のあらゆる分野で、それぞれの立場に応じて立派な活躍をされており、誠に同慶の至りであり、心から敬服いたしました。しかも、

皆様方が母校に、後輩である在校生に対して抱いておられる熱き思いには心から感動するとともに、今母校に在る者としてその職責の重さに改めて身の引き締まる思いを致したことであります。

中でも、北工同窓会総会は、思いもかけない先輩の方々のご出席に緊張したこともさることながら、会場の広さ、出席者の多さに驚きました。このように総会への出席者が多くなったのは、先崎一郎前会長のアイデア、ご努力に負うところが大きいとのことでしたが、いろんな意味で、さすが北工との思いを強くしたことでした。

日立支部にお邪魔した折には、最近の後輩が少なくなつて寂しいとの話がありました。工場見学のお会ひした日立製作所の人事担当者も、長引く不況で採用の予定もないとのことでしたが、その後支部の皆様のご努力により母校からの一名採用が確保され、後輩の一人がめでたく内定を得たことは、支部にとって、また学校にとって大変喜ばしいこと

であります。

ところで、現在本県においては生徒の急減期にそなえて高校教育改革が推進されております。その内容は、マスコミなどで話題となる県立高校全校男女共学化（平成十五年までに全校共学）をはじめ、普・職の比率の見直し（普通科を増やす。）や小規模校統廃合などかなり大規模なものとなっております。

このような改革が進められる中で、本校はこれまで同様、工業高校すなわち工

業に関する専門高校の基幹校として一層の充実発展が期待されています。したがって、今後とも基礎的基本的学力向上と基本的生活習慣の確立に努めて実践的技術者の養成を図るとともに、大学などさらに上級学校での勉強を希望する生徒のため大学へも入れる工業高校づくりに努めてまいりたいと考えております。

皆様方の変わらぬご指導ご支援を、心からお願ひ申し上げます。

定時制だより

元気で頑張る生徒たち

定時制教頭 鈴木就吉

今年も本校定時制の生徒が四年間の高校生活を終え、社会に旅立っていきます。どこかで同窓生と出会うことになるでしょう。新しい繋がりができるものと思われれます。そのときはぜひ同窓会会員みなさまの温かい手を差し伸べてくださることを念願しています。

一日の仕事を終え、疲れを見せず毎日放課後汗を流しながら夜遅くまで部活動に余念がない生徒や悪天候にもめげず頑張つて登校してくる生徒を見るにつけ、とてもたのもしくなつてきます。他の学校には見られない元気があります。運動面では「部活動の活躍」の欄にありますように、全国大会でも活躍してくれました。学習面では資格取得に挑戦して成果を上げております。進路面でも不況の中で良く健闘しております。一般企業を受験し、受験者全員内定しております。面接でも企業の方から好評をいただいております。手前味噌ながら喜んでおります。

今後は同窓会の方々と在校生とのお話の会などが開催できればと思っております。今後とも益々同窓会委員方々のご協力をお願いいたします。

平成9年度 同窓会 定期総会を 開催！

平成九年度同窓会定期総会は、六月七日（土）午後六時三十分より、市内虎丸町のホテルはまつに於いて開催されました。来賓、会員合わせて二百三十名の出席がありました。

増子久治会長の挨拶に始まり、四月本校に着任されました猪狩次夫校長先生より挨拶をいただきました。また、毎年ご出席くださる東京・日立・水戸の各支部を代表して七海清、日立支部長より心温まるご挨拶を賜りました。引き続き議長選出、書記任命の後議事に入りました。

平成八年度会務報告・新会員報告・新職員報告等の庶務報告が事務局よりありました。また平成八年度決算報告・会計監査報告・平成九年度事業計



画並びに平成九年度予算について議案が承認されました。

次に役員改選では、会長に増子久治会長が留任。副会長には宗像俊郎、大谷元宏副会長兩名の留任、さらに滝田孝太郎氏の新任が承認されました。

その他の議題として、事務局で長年使用してきたパソコンの更新があり、基本金の特別支出について事後報告の形に成り大変恐縮ではありますが、出席者の了承が得られ承認されました。

最後に、同窓会報を全会員に届けるための郵便料金がここ数年不足してきました。そこで今回会場費値上げについて



て事務局より提案があり、更に会長より県内各校同窓会費の現状報告等、補足説明があり平成十年度からの値上げが承認されました。これに伴う規約改訂が平成十年四月より行われます。

引き続き総会終了後、懇親会が行われました。

来賓企業の方々や旧職員、恩師を囲んでの祝宴はなごり尽きないまま盛会のうち閉会いたしました。



（生徒会だより）

生徒会顧問 浜津 俊明

今年度の生徒会活動状況について、振り返ってみたいと思います。

四月、四百名の新入生を迎え、今年度がスタートしました。五・六月の高校総体予選では多くの部が県大会に駒を進め、ソフトボール部が高校東北総体で優勝し、全国大会五年連続出場を果たし、また水泳部が東北大会出場、ソフトテニス部が全国大会へ出場した。

七月、校内体育大会が晴天の中、三日間行われ、各種目とも熱戦が繰り広げられ、クラスの団結と新睦が図られました。夏の高校野球大会では、開会式直後の第一試合で、小高工業と対戦しましたが、残念ながら敗退し、今年も甲子園の夢は実現できませんでした。



九月、役員選挙で、新会長の古川恵史子さん（建築二年）以下、十六名の新役員が選出されました。平成十年は三年に一度の北嶺祭が行われま

す。新役員の今後の活躍に期待します。十一月、校内ミニ文化祭が二日間開催され、綱引き大会、長縄跳び大会や学芸コンクール等、どの催しも盛況でした。学芸関係では、将棋の増子雅俊君が県大会で優勝し、二連覇を達成し、全国大会出場を果たした。吹奏楽部のマーチング東北大会出場や、九月に本校会場で行われた福島県高等学校ロボット競技大会では、機械科一チームが準優勝、電気科チームが三位と優秀な成績を残し、全国大会出場など活躍が目立ちました。



十二月、スピードスケート愛好会が、高校体育大会で総合優勝し、本県が会場で行われた全国大会に出場し、大活躍をしました。また、国体にも出場し優秀な成績を残した。

今年度も北工生の活躍が目立ち、来年度のさらなる活躍を祈念したいと思います。また、来年は北嶺祭が開催されます。北工生の実力の高さを、是非証明してほしいと思います。

定時制に来て

定時制生徒会 荒井 研次

今年も卒業生を送る時期を迎えましたが、その都度思い出されることは、卒業式予行の日（定時制では夜）に同窓会長さんをはじめ役員の方々がおいでになって温かいことばで激励して下さることです。長い目で、あたたかい目差しで迎えて下さっている気持ちは、生徒達にも充分伝わっていると思われます。さて、今年度の定時制の特徴を少し申し上げます。第一には、十数年ぶりのバレーボール部全国大会出場に象徴されるように部活動が活発化していること、第二には、卒業生の数が多くなっていること、また求人票による就職希望が増えてきたこと、第三に、これは心配の種ですが欠席しがちな生徒の数が例年より多い傾向にあることなどです。最後に、これは本校とは直接関連はないのですが、本校を会場にして行われた生活体験発表会（県南大会）で優秀賞を得たあさか開成高の女子生徒が県大会、そして全国大会でも最優秀に輝きました。同じ仲間として誇らしい気持ちです。

支部だより

東京支部

東京支部総会（小野寺支部長）は、平成九年六月二十八日（土）、東京・上野の精養軒に於いて開催され来賓、会員を含め約五十六名が出席しました。本校から、猪狩次夫校長、増子久治同窓会会長、熊田志郎事務局長、浦井照夫事務局長、また水戸支部、山崎支部長、日立支部、田村副支部長の参加を賜り盛況に行われました。大変、ご多忙の中ご出席をいただきまことに誠にありがたく厚くお礼申し上げます。

ごあいさつに立った猪狩校長、増子会長から、母校の近況の報告や今後の抱負、対応などについてあいさつがありました。総会においては、支部活動報告、会計報告及び支部活動計画、役員改選などすべて、原案通り承認可決された。支部長には小野寺支部長の留任が決定し、新役員五名が増員され支部の一層の拡充を図ることになった。総会は、滞りなく終了し、次で懇親会が催された。今回は、年



次別に紹介し各自の近況、コメントをもらうような時間を取るなど工夫を行ってみた。懐かしい顔ぶれの輪がで思い出のひと時であったように思われます。

所用で欠席された作曲家、市川昭介殿の祝電を披露すると一同から大きな拍手があり、会は一段と盛りあがりを見せた。

各自のおおの懇親を深め宴は、時の流れを忘れ、なごりつきないなか盛会のうちにまたの再会を約し閉会しました。

日立支部

日立支部では恒例の支部総会を、平成九年七月四日（金）に実施した。当日は学校側から猪狩校長先生、国道先生、同窓会本部から増子会長、水戸支部から山崎支部長、渡辺理事をさらには東京支部より仙波氏をお招きし、又平成九年に日立支部の新会員となられた一名の新入会員の歓迎会を兼ねて盛大に行なった。

本総会には多数の会員が参加し、第一部「総会」第二部「懇親会」で構成し、



総会”では日立支部の一年間の経過報告、そして今まで日立支部長とし活躍された七海氏が平成九年十一月に定年退職されるため支部長を退かれることになりました。このため新支部長に前副支部長の荒木氏を満場一致で選出し、今後の七海氏の活躍と新支部長のもと日立支部が新たな気持ちでますます発展することを誓いあった。ひきつづき“懇親会”に入り来賓の方々より温かいご祝辞を戴いた後、真壁幹事の乾杯で宴会に入った。宴もたけなわとなり母校や故郷の近況報告に話はずみ、最後に校歌を斉唱し盛会の内に散会した。

平成九年十一月二十一日には前支部長であった七海氏と前副支部長の田村氏とさらに斉藤氏兩名の定年退職も合わせ歓送会を実施し、今後のご健勝を祈念し盛会の内に終了した。

平成九年十二月十七日には母校から後輩の三浦君（機械科）が㈱日立製作所日立工場の入社試験を行い、その結果優秀な成績で見事合格となる朗報があった。

日立支部は母校、同窓会本部との連携を密にし来年以降も後輩達が就職してこられるよう努力したいと考えております。

水戸支部

水戸支部では、平成九年度の支部総会を九月二十七日（土）に開催しました。本総会は、学校より猪狩校長、本部長

り増子同窓会会長他二名、日立、東京支部より荒木日立支部長他三名のご出席を戴き、会員多数の出席を得て盛大に行われました。

総会は、経過報告・規約改正など若干



の審議の後、和やかな懇親会となり、母校や職場の近況報告と情報の交換が行われ、時間が圧倒的に足りなくなり、そのまま二次会に移行して懇親継続となりました。ただ、残念だったのは、会員の出席率が45%と若干低かったため、今後の支部活動の中で改善し、支部の盛り上げを図って行くことが支部理事会の反省事項となっております。

進・路・指・導

「大学合格者数過去最大になる」

進路指導主事 高久田 稔

ここ数年、全国的に専門高校からの進学希望者数が増加しておりますが、本校でもその傾向が強くなりつつあります。ただし以前とちがいが、大学進学を希望する生徒の学力は必ずしも上位者ばかりではなく、中位の者が多くなって来ています。この現象は本校ばかりでなく県内の各校でも同様です。そのため、県では三年計画で県内の全高校を対象に昨年度から「学力向上サクセスプラン」事業を発足させ、県内各校の学力の向上に努めて来ました。本校でもこの事業に則り「学力と進路意識の向上」を目指した年間行事を推進して来ま

平成9年度 進路内定状況

10.1.31現在
() は女子内数

科	機械	電気	電子	情報	建築	環境	化工	合計
在籍数	75	74	40(1)	37(10)	36(8)	39(5)	72(26)	373(50)
就職内定数	県内	34	31	14	12(4)	9(2)	18(1)	35(13)
	県外	9	14	6	5	5	8(2)	10(2)
	公務員 自衛隊	2	0	0	0	1	1	4
計	47	45	21	18(5)	18(3)	29(3)	51(16)	229(26)
進学者数	大学	13	8	2	6	5	5(2)	5(2)
	短大	0	0	0	2	1(1)	1	1(1)
	準大学	1	0	0	0	2	0	0
	訓練校	3	1	0	0	1(1)	0	0
	専門	5	14	7	5	3(2)	3	9(2)
計	22	23	9	13	12(4)	9(2)	15(5)	102(11)
就職希望者	47	49	25(1)	19(5)	22(4)	29(3)	52(17)	243(30)
進学希望者	23	24	13	16(3)	13(4)	10(2)	17(6)	116(15)
進路不定者	5	1	2	2(2)	1	0	3(3)	14(5)
合計	75	74	40(1)	37(10)	36(8)	39(5)	72(26)	373(50)

大学・短期大学合格者数

大学・学部名	クラス	人数
岩手大学工学部	電子科	1
会津大学コンピュータ理工学部	情報技術科	1
北海道情報大学経営情報学部	機械科	1
八戸工業大学工学部	機械科	1
	建築科	1
	化学工学科	1
秋田経済法科大学経済学部	情報技術科	1
東北工業大学工学部	電気科	2
仙台大学体育学部	機械科	1
東北芸術工科大学デザイン工学部	情報技術科	1
日本大学工学部	機械科	1
	電気科	1
	電子科	1
	建築科	1
	化学工学科	2
郡山女子大学家政学部	環境システム科	1
奥羽大学文学部	環境システム科	1
いわき明星大学理工学部	機械科	1
	環境システム科	1
東日本国際大学経済学部	機械科	1
常磐大学国際学部	情報技術科	1
作新学院大学経営学部	電気科	1
足利工業大学工学部	建築科	1
	環境システム科	1
日本工業大学工学部	機械科	5
	電気科	1
	情報技術科	2
	建築科	1
千葉工業大学工学部	電気科	1
東海大学工学部	機械科	1
関東学院大学工学部	情報技術科	1
	化学工学科	1
湘南工科大学工学部	機械科	1
	化学工学科	1
金沢工業大学工学部	環境システム科	1
福井工業大学工学部	建築科	1
東亜大学経営学部	電気科	2
福島女子短期大学	情報技術科	1
郡山女子短期大学	化学工学科	1
日本大学短期大学部	建築科	1
尚美学園短期大学	情報技術科	1
新潟工業短期大学	環境システム科	1

した。その結果、就職、進学共に当初の予定を上回る好成績をあげる事が出来た。特に大学合格者数では、本年度計画数の三十五名を大きく超え、大学合格者は延べで四十五名、短期大学五名となり、本校開校以来の最高となりました。

平成9年度 進学希望内訳

10.1.31現在
() は女子内数

科	機械	電気	電子	情報	建築	環境	化工	小計	合計
大学	理工系	11	4	3	5(1)	6	4	4(2)	37(3)
	文化系	2	4	0	3(1)	0	2(2)	1	12(3)
短大	理工系	0	0	0	0	1(1)	1	0	2(1)
	文化系	0	0	0	2(1)	0	0	1(1)	3(2)
準大学校	1	0	0	0	1	0	0	2	61(6)
専門各種校	5	15	10	6	4(2)	3	11(3)	54(5)	
私立高等技術専門校	4	1	0	0	1(1)	0	0	6(1)	
合計	23	24	13	16(3)	13(4)	10(2)	17(6)	116(15)	

平成9年度 産業別内定状況

10.1.31現在
() は女子内数 男子/女子/不問

科	機械	電気	電子	情報	建築	環境	化工	合計			
産業別	職 員	職 員	職 員	職 員	職 員	職 員	職 員	職 員	職 員	県内	県外
建設 09-11	5	0	8	2	1	0	0	0	6	3	6
製造 12-34	24	7	19	6	12	3	10	3	5	31	10
電気ガス 36-39	0	0	2	4	0	0	0	0	1	0	0
運輸通信 40-47	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0
卸・小売 49-60	3	0	0	1	0	1	1	0	0	1	0
金融保険 61-67	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
サービス 72-96	2	2	2	1	1	2	1	1	1	3	0
公務	2	0	0	0	0	0	0	1	0	4	0
合計	36	9	31	14	14	6	12	5	10	5	19
										39	10
										161	57
										292/64	562/57
										/128	/146

公務員希望者数(当初)

() は女子内数

機械科	電気科	電子科	情報科	建築科	環境科	化工科	合計
1組	2組	1組	2組			1組	2組
3	3	4	0		1	0	2
						4(1)	2
						3(1)	22(2)

公務員内定内訳(延数)

() は女子内数 合格者数/受験者数

職 種	一次合格者数	二次合格者数	最終合格者数	
自衛隊	曹候補士	2(0)/15(2)	0/2	0(0)/15(0)
〃	航空学生	0/1		0/1
〃	陸海空士	—	—	7(0)/15(2)
郵政(外務)		0/1		0/1
本宮町役場		1/1		
郡山市役所		1(0)/2(1)	1/1	1(0)/2(1)
東京消防庁		0/2		0/2
郡山広域消防組合		0/1		0/1
須賀川	〃	0/1		0/1

平成8年度 基本金報告

1. 収入の部

項目	金額	備考
繰越金	6,407,338円	
本年度基本金	0円	
雑収入	27,180円	分配金、利息
合計	6,434,518円	

2. 支出の部

1,000,000円
(創立20周年記念事業費)

3. 残高

6,434,518円 - 1,000,000円
= 5,434,518円

- ・中国ファンド 5,381,937円 (野村証券)
- ・定期預金 52,581円 (大東銀行)

平成8年度 会務報告

月日	行事名	内容等	場所
H8.4.9	(入学式)		学校
17	創立20周年記念事業実行委員会	記念事業について	学校
5.8	幹事会	平成8年度総会の件	ホテルハヤシ
27	会計監査		学校
31	幹事会	平成8年度総会の件	ホテルハヤシ
6.7	日立支部総会	増子会長他2名	日立
15	平成8年度定期総会		ホテルハヤシ
7.3	創立20周年記念事業実行委員会	記念事業の進捗状況等	竜宮城
		校歌碑移転	学校
9.27	創立20周年記念事業実行委員会	最終打ち合わせ	学校
10.25	創立20周年記念講演	小野田寛郎氏「生きる…極限で私を支えたもの」、校歌碑除幕式	体育館
26	創立20周年記念式典	記念式典・祝賀会	学校・華の湯
H9.1.17	創立20周年記念事業実行委員会	反省会	
20	幹事会		ホテルハヤシ
2.25	同窓会会員名簿発行		
28	同窓会会報発行		
28	同窓会入会式(全・定)	増子会長、宗像副会長	学校
3.1	第20回卒業式		

平成8年度 転入者一覧

全 日 制			
教科等	氏 名	教科等	氏 名
校長	猪狩 次夫	化学工学	福田 俊彦
教 頭	稲垣 博司	社 会	佐藤 京子
電 気	高橋 正彦	化学工学	根本 マサ
機 械	永澤 照伊	電 気	菊地 安行
英 語	古部山哲弥	化学工学	坪井 宏之
情報技術	佐藤 恒夫	社 会	山崎 尚一
音 楽	神野藤真砂子	社 会	八幡 克磨
電 子	佐久間俊博	家 庭	照井 麻未
環境システム	茂木 政弘	理 科	小針 治
数 学	船島 清治	化学工学	野内 康平
英 語	手塚 幸夫	英 語	大越 静枝
理 科	斎藤 靖	英 語	安田 純子
保健体育	増子 捨	数 学	横田真由美
国 語	猪俣 雄介	事 務	原田 淳子
化学工学	小林 幸治	図 書	村田 敬子
機 械	浜津 俊明		
定 時 制			
工 業	原田 智	工 業	伊藤 友和
養 護	渡部かおり	工 業	佐久間 暉

※敬称略

人事異動に伴う退職・転出者一覧

全 日 制			
教科等	氏 名	教科等	氏 名
校長	北原 正三	社 会	菊池由喜男
機 械	野内 康平	電 気	外山 茂
保健体育	増子 孝	化学工学	穴澤 節子
化学工学	速藤 喜彦	機 械	和田 勇夫
教 頭	石井 憲胤	社 会	山崎 尚一
電 子	矢内 豊	理 科	小針 治
機 械	青木 勝敏	国 語	平澤 隆
国 語	岩田 泰大	家 庭	大和田真紀
英 語	吉田 迪徳	事 務	目黒 一子
数 学	佐久間文男	図 書	山田 初子
理 科	三浦 太吉		
音 楽	本橋 義彰		
情報技術	小泉 浩		
電 気	平栗 吉勝		
英 語	佐藤 信治		
化学工学	大塚 正幸		
定 時 制			
工 業	佐藤 恭	工 業	栗田 克志
養 護	浦井 佳子	工 業	佐久間 暉

※敬称略

平成7年度新会員報告

全 日 制	
科 目	人 数
機 械 科	115名
電 気 科	72名
電 子 科	38名
情報技術科	39名
建 築 科	40名
化学工学科	73名
小 計	377名
定 時 制	
工 業 科	17名
小 計	17名
合 計	394名

甲 石橋邦勝氏
同窓会幹事の石橋邦勝氏は、平成9年10月23日病気のため57歳で逝去されました。石橋氏は、昭和33年度母校機械科の卒業生で、石橋工業(株)代表取締役社長で在られました。永年に亘り同窓会の幹事として、大変尽力を頂き、その功績は大いなるものがあつたことは言うまでもありません。ここに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

甲 古部山哲弥氏
本校英語科職員として、4月本宮高校より着任された古部山哲弥先生は、平成9年8月30日不慮の事故で48歳の若さで逝去されました。9月6日、生徒職員多数参列の上告別式がしめやかにとり行われました。ここに、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

本格中国料理

龍宮城

代表取締役社長 橋本 正喜
(昭和42年度機械科卒)

本店/郡山市安積4丁目38 TEL (0249) 46-3171
白河店/TEL (0248) 24-2800

●送迎バスもありますのでご相談下さい。

最新設備の工場で、より充実したメンテナンスをめざします。




教職員共済・全労災指定工場

民間車検場 **三善自動車工業** MYOSHI

忘れません思いやり

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字中田14番地
☎ (0249) 22-5088 (代) FAX 22-5625

我がデジタルワールドに不可能はない。

デジタル・デザインの応用分野は、印刷以外にも生かれます。例えば、インターネットのホームページ制作やCD-ROM制作を通して、マルチメディア社会のあらゆる原体制作プロダクションとして飛躍したいと考えます。



手造りみそ

通信販売開始しました

印刷機材総合販売・デジタル製版・マルチメディア関連事業

株式会社ヨシダコーポレーション

YOSHIDA ■ 本社 / 〒963-0724 郡山市田村町上行合字北川田22-1 TEL 0249 (42) 0005 FAX 0249 (42) 2233

URL <http://www.media-yoshida.co.jp/yc>

通信販売のご注文・お問い合わせは

社名 株式会社ヨシダ
製造工場 福島県西白河郡泉崎村大字泉崎字寺前6
販売営業所 福島県郡山市田村町上行合字北川田22-1
TEL 0249(42)1101
FAX 0249(42)2233

弱電部品製造・精密金型製造・販売

株式会社 ザイン

代表取締役 鈴木 廣 哉 (昭和40年度機械科卒)

〒963-8061 福島県郡山市富久山町福原字宝田46番1
TEL (0249) 34-0699
FAX (0249) 22-7403

れい めい やく とう
励明薬湯 ふれあい温泉

東洋健康センター

迫力のある滝風呂登場!!
さらにパワーUPの12種類のお風呂
☆フットエステアカスリ指圧と健康パラダイス

郡山市喜久田町字松ヶ作15-1
TEL (0249) 59-4126 (代) FAX (0249) 59-2600

TEP

株式会社 東北エンタープライズ

取締役社長 先崎 一郎 (昭和31年度機械科卒)

本社 ●福島県郡山市開成4-8-15 〒963-8851 TEL0249-33-2555 (代) FAX0249-23-2555
仙台支店 ●仙台市青葉区立町20-10(ピースビル西公園4F) 〒980-0822 TEL022-265-6382 (代) FAX022-265-6395

■空調和設備、給排水衛生設備の設計・施工および保守管理

●カーコンサルタント

株式会社 今川

代表取締役 今川 直彦 (昭和34年度機械科卒)

本社 〒963-0111 郡山市安積町荒井東前田37-3 ☎ (0249) 45-1623 (代)
車検センター 郡山市安積町二丁目184-1 ☎ (0249) 45-8300
成田工場 郡山市安積町成田字高田47 ☎ (0249) 45-2478

営業品目

火災報知設備・構内交換電話設備・消火設備・防火排煙設備・非常用放送設備・テレビ共聴設備
消化器・防犯設備・以上に附帯する一切の業務

田村通信防災工業株式会社

代表取締役 増子 久治 (昭和42年度電気科卒)

郡山市安積町荒井字下北井前4-1
☎ (0249) 45-2882(代) FAX (0249) 46-2875

事務局だより

〈一般寄付のお願い〉
まもなく、会員総数が2万人になろうとしています。皆様方へ会報を送付するに当たり多額の郵送料が必要となります。毎年度の卒業生からの会費のみでは、運営が困難な状況にあります。つきましては、会員の皆様方から一般寄付の協力をお願い致します。なお、ご寄付いただいた方々のご芳名は、次回の会報にてお知らせ致します。

1. 寄付金額 一口2,000円 (一口以上)
2. 送金方法 郵便振替
3. 口座番号 18210 27420981
福島県立郡山北工業高等学校同窓会
会長 増子 久治

記入例

郵便振替電信振込依頼書
電信払込み払込書・電信振替払出書

60	口座・通帳記号	6桁	番号 (右詰めに記入)	金額	千	百	十	万	千	百	十	円
	18210		27420981									
加入者名	福島県立郡山北工業高等学校同窓会 会長 増子 久治			料				備				
おとこ	()			金				考				
送金				払								
				出								
				入								
				省								
				印								
				係								